

(日本語学位プログラム学生向け)先進理工学研究科修士課程の研究倫理教育に係わる科目履修方法

先進理工学研究科 修士課程 学生各位

先進理工学研究科では修士論文の提出にあたり、研究倫理教育の受講が必要です。
以下の表を確認し、所属専攻で認められた研究倫理系科目を1科目必ず履修してください。
以下表の自専攻の列に○のついた科目の単位を修得した場合は、研究倫理教育を充足したものとします。
また、原則として修士論文の提出の時点で単位を修得している必要がありますので、計画的に履修してください。

学科目の情報					各専攻の学生の履修可否									特記事項
科目設置	科目名付クラス名	合併	学期	修了必要単 位算入可否	物理応 物	化学	応化	生医	電生	生命理 工	ナノ理 工	共同原 子力	日本語学位プログラム の学生	
化学	サイエンスコミュニケーションと研究倫理	合併科目 (同一科目)	集中講義 (秋学期)	算入	○	○	×	×	○	○	○	○	○	学部4年次の先取り履修科目でも修得可。
生医	サイエンスコミュニケーションと研究倫理			算入	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
GEC	研究倫理概論 01	合併なし	夏クォーター	非算入	○	○	×	○※	○	○	○	○		
GEC	研究倫理概論 02	合併なし	冬クォーター	非算入	○	○	×	○※	○	○	○	○	○	18年度までに先進研に設置された同名称の科目を履修した学生は要件を満たしたものとす。19年度以降は廃止のため履修不可。
応化	応用化学研究倫理	ナノ理工学 専攻と合併	春学期 (集中)	算入	×	×	○	×	×	×	○	×	×	19年度は春学期集中講義の予定。
生命理工	(日本語名)総合生命理工学特論A (英語名)Integrative Bioscience and Biomedical Engineering A	英語学位と 合併	春学期	算入	○	○	×	×	○	○	○	○	○	

やむをえず上の表に記載された科目を履修できない場合、指導教員および所属専攻主任の判断により、外部コンテンツ受講による研究倫理教育の充足が認められます。

【外部コンテンツ】 ※いずれか1つを受講すること。

a. 日本学術振興会 研究倫理eラーニングコース[eL CoRE]の受講

<https://www.netlearning.co.jp/clients/jsps/top.aspx>

b. APRIN e-ラーニングプログラム「責任ある研究行為」(eAPRIN)の受講

<https://www.aprin.or.jp/entry1803>

※APRINについては、個人会員の登録料として7000円が必要になります。

外部コンテンツの受講を希望される場合、以下の手順に従ってください。

- ①指導教員に外部コンテンツ受講の許可を得る。
- ②指導教員を通じ、専攻主任の承認を得る。
- ③登録～受講開始～終了(こちらは上記のリンクからすべてご自身で行ってください。)
- ④受講画面上で表示される「修了証」を出力する。
- ⑤修士論文の提出時に以下の書類を添付し、提出する。
・研究倫理教育受講確認書(「その他」欄にチェックを入れる。)

○: 履修可 (研究倫理教育の科目として認める)

×: 履修不可

※ 他大学から修士課程に入学した学生に対してのみ研究倫理教育の要件として認める(学部3年必修科目「研究倫理概論」と同内容のため)